

2019年1月24日

報道関係各位

株式会社 奥村組

**実力派人気女優 森川葵さんが「新米ケンジョ」を演じる
「建設 LOVE 奥村くみ」シリーズ CM 第2弾**

楽曲は、引き続き竹原ピストルさん書下ろし『いくぜ！いっか！いこうよ！』

奥村組 新 TVCM 2019年1月27日（日）オンエア開始

株式会社奥村組（本社：大阪市阿倍野区、社長：奥村太加典）は、企業CMとしてコンセプトCM「建設が、好きだ。」篇（全3話、各30秒）、シリーズCM「建設LOVE 奥村くみ」篇（全3話、各30秒）を制作し、当社が協賛する「第38回 大阪国際女子マラソン」（2019年1月27日（日）開催）の番組内でオンエアを開始します。



CMは、1907年の創業以来、「堅実経営」と「誠実施工」を信条に、建設の仕事に真摯に向き合ってきた当社の情熱を「建設が、好きだ。」という企業メッセージで表現しています。

建設大好きな奥村組の新米女子社員の成長を描いたシリーズCM「建設LOVE 奥村くみ篇」では、前作に引き続き、映画やドラマで様々な役を演じる実力派女優・森川葵さんが「新米ケンジョ」を好演します。第2弾となる今作では、前作で新入社員だった奥村くみが、大好きな建設の現場で働く中で挫折や苦労を重ねながらも、一步一步成長を遂げていく姿を描いています。

楽曲には、シンガーソングライター・竹原ピストルさんの作詞・作曲による書き下ろしオリジナル曲『いくぜ！いっか！いこうよ！』を前作に引き続き採用しています。

「建設が、好きだ。」の熱い思いで地元大阪の発展や女性の活躍を推進する奥村組は、2018年から2021年までの4年間の大阪国際女子マラソンへの協賛活動を通して、大阪の街を盛り上げ、大阪から世界に羽ばたく女性アスリートを応援していきます。

<CMに関するお問い合わせ先>
奥村組 PR事務局（電通パブリックリレーションズ内）
TEL 番号:03-6263-9280 FAX 番号：03-6263-9321
松崎（携帯 080-9716-9467）

【CM コンセプト】

建設が、好きだ。

当社は、1907年（明治40年）の創業以来、「堅実経営」と「誠実施工」を信条に、土木・建築を両輪として社会の発展に寄与すべく、歩んでまいりました。自分たちがつくったものに対する責任を、その寿命がまっとうするまで担い続けたい。そのためにこそ、何よりも社員や現場の「人」を大切にする。「堅実経営」と「誠実施工」には、そうした思いが込められています。

「建設が、好きだ。」このシンプルな言葉を企業メッセージとし、長年にわたって建設の仕事に真摯に向き合ってきた私たちの誇りと情熱を表現しています。

【撮影メイキングエピソード】

大型で非常に強い台風の襲来で、急きょスケジュール変更を余儀なくされた撮影でしたが、本番当日は非常に良い天気の下、美しい映像を撮ることができました。森川さんは、前作同様共演いただいた先輩役、山中崇さんとの息もぴったりで、撮影は大変順調に進行。アドリブで会話を膨らませてくれる場面も。居酒屋シーンでは、フォグマシン（煙を発生させる機械）が故障してしまい、急きょメザシを焼き続けたため、非常に香ばしい匂いが立ち込めるなかでの撮影となりました。

【森川葵さんメッセージ】

みなさん、こんにちは。奥村くみ役の森川葵です。今年は「シーズン2」ということで新たに3本のCMが完成しました。前作では新入社員だった「奥村組の奥村くみ」ちゃんも、社会人2年目。未熟ながらも、先輩や協力会社の皆さんにサポート頂きつつ、現場監督として日々成長しております。前回撮影した建設現場を一年ぶりに訪れたのですが、鉄骨むき出しで重機が行き交っていた場所が、立派な物流倉庫に様変わりしているのを目の当たりにして、建設のお仕事って改めてすごいなって実感しました。建設業界ならではの“あるある”が盛り込まれていたり、新しい登場人物「同期の土木（どぼく）担当、土木（つちき）くん」とのストーリーがあったり、見所たくさん内容になっていると思いますのでぜひご覧ください。

【TVCM ストーリー】

■「建設 LOVE 奥村くみ」シリーズ CM (5・6・7 話)

1) 建設 LOVE 奥村くみ篇 第5話 (30秒)

夢と希望に溢れた奥村くみであったが、建設現場で作業員からの質問攻めや、聞き慣れない建設用語に戸惑い、初めての挫折?! 山中先輩の染みる言葉に救われるのであった。



2) 建設 LOVE 奥村くみ篇 第6話 (30秒)

初めて携わった現場がついに完成。建設の仕事ならではの、この上ない達成感を味わう奥村くみ。

本人よりも先に泣きながら喜ぶ山中先輩にツッコみながらも「できたー!!」と笑顔で大きくバンザイするくみであった。



3) 建設 LOVE 奥村くみ篇 第7話 (30秒)

久しぶりに居酒屋に集う奥村くみと同期達。一見クールで爽やかな土木担当の土木(つちき)くんが語るアツい言葉に何故か一人ウケるくみ。

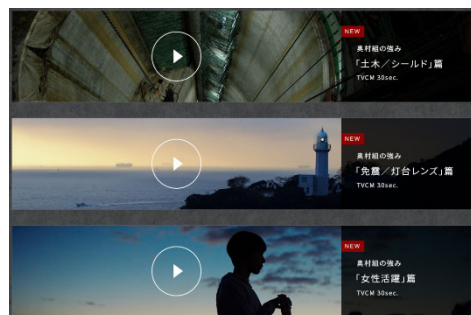
おでんのちくわをトンネルに例え、くみも想いを語るが...



■企業コンセプト CM 奥村組の強み篇 (全3話 (各30秒))

昨年のコンセプトCMに続き、今回も社員が実際に働く姿をドキュメンタリータッチで描いています。

- ・「土木/シールド」篇 30秒
- ・「免震/灯台レンズ」篇 30秒
- ・「女性活躍」篇 30秒



【出演者・楽曲提供アーティスト プロフィール】

■ 森川 葵（女優）



○生年月日 1995年6月17日

○出身地 愛知県

2010年集英社『seventeen』の専属モデルとして芸能界デビュー。

現在、映画やテレビドラマなどを中心に女優として活躍。

2018年11月～12月・宮藤官九郎演出の舞台「ロミオとジュリエット」では初舞台でジュリエット役で出演。

○最近の主な出演作品

2018年

1月 映画『嘘八百』

2月 映画『リバーズ・エッジ』

6月 映画『OVER DRIVE』

6月～7月 ドラマ『バカボンのパパよりバカなパパ』（NHK）

7月～9月 ドラマ『GIVER 復讐の贈与者』（テレビ東京）

9月～10月 ドラマ『文学処女』※W主演

11月～12月 舞台『ロミオとジュリエット』

2019年

1月～3月 ドラマ『デザイナー 渋井直人の休日』（テレビ東京）

映画『映画賭ケグルイ』（2019年春公開）

映画『耳を腐らせるほどの愛』（2019年公開予定）

■ 竹原ピストル（シンガーソングライター）



1976年、千葉県生まれ。

1999年、野狐禅(ヤコゼン)を結成し音楽活動を本格化。

2003年にメジャーデビュー。その後、野狐禅を解散し、毎年約250本のペースでライブを行うなど一人きりでの表現活動を開始。

2017年にリリースしたアルバム「PEACE OUT」が話題となる。

その後、多くの夏フェス・大型音楽番組の出演も経て、大晦日には

紅白歌合戦に初出場。音楽活動に加えて役者としての評価も高く、「永い言い訳」の公演で第90回

キネマ旬報 助演男優賞、第40回 日本アカデミー賞 優秀助演男優賞を受賞。サントリーコーヒー

「BOSS」のTVCMにも出演した。2018年はニューアルバム「GOOD LUCK TRACK」をリリース、62本

に及ぶ全国弾き語りツアーを実施し、12月には日本武道館公演を行った。

2019年は3月から“One for the show tour 2019”がスタートする。

【TVCM オンエア概要】

○放映開始日 2019年1月27日(日) 第38回大阪国際女子マラソン番組内

○放映エリア 全国

○CMは、奥村組ホームページでご覧いただけます。

<コーポレートサイト MOVIE GALLERY>

<http://www.okumuragumi.co.jp/movie/index.html>

【CM 制作スタッフ】 ※①「建設 LOVE 奥村くみ」シリーズ CM/②企業コンセプト CM

クリエイティブディレクター ①②金昭裕 (電通関西支社)

CMプランナー ①②谷村隆裕 (電通関西支社)

アートディレクター ①②杉本翔吾

プロデューサー ①②五十嵐一敏 (電通クリエイティブ X)

プロデューサー ①池田貴昭 (電通クリエイティブ X)、②内田宏幸 (電通クリエイティブ X)

ディレクター ①和泉大介 (THE DIRECTORS GUILD)、②三浦和徳 (PICT)

カメラマン ①井本直希 (黒田秀樹事務所)、②小針亮馬

照明 ①土井立庭、②岡本満正

美術 ①末広豪

スタイリスト ①武久真理江

ヘアメイク ①牧田健史

プロダクトマネージャー ①柏原志保里 (電通クリエイティブ X)、②小林繁昭 (電通クリエイティブ X)

タレント ①森川葵 (スターダストプロモーション)、①山中崇 (ザズウ)

歌手・演奏 ①②竹原ピストル

奥村組 会社概要

- 社名/株式会社奥村組 ●本社/大阪市阿倍野区松崎町二丁目2番2号
- 創業/1907年(明治40年)2月22日 ●資本金/198億円
- 社長/代表取締役社長 奥村太加典 ●従業員数/1,967人 ※2018年3月31日現在
- 事業内容/総合建設業およびこれに関連する業務
- 売上・利益/売上高223,927百万円、純利益15,163百万円 ※2018年3月期決算(連結)
- シンボルマークの由来



奥村組のシンボルマークは「人」を象徴したものです。これは「人と自然を大切に、未来づくりに貢献するヒューマン・コンストラクター」をめざすという私たちのこころを表現しています。